

高倉通信

平川市
東奥日報
尾上販売店
第122号

東奥日報
朝日 毎日本経済
読売 日 本 新聞
スポー ツ 各種

第43回おのえ ねぷた祭り

8月5日に行われた、おのえねぷた祭りは、町内から9台のねぷたが参加し、合同運行が行われました。

日中の暑さも、午後6時45分の出発時は少しやわらぎ、会場となったJAりんご貯蔵所と付近の沿



新山ねぷた愛好会のねぷた

道には、この日を楽しみに訪れた観客が大勢集まり、ねぷたが審査席を通り、ねぷたが盛大な拍手がわき起こりました。

また、会場内では、ピアガーデンも行われ、こちらも盛り上がりを見せました。

最優秀賞
南田中子供会
鵬友会

おのえ

夜店まつり

おのえ中心商店会（田辺禎昭会長）主催の「おのえ夜店まつり」が、7月23日商工会尾上支所駐車場で行われました。

尾上地区内の3保育園の園児たちによる、よさこいソーランやねぷた運行、ライブ演奏などが行われると、暗くなる頃に

は大勢の来場者であふれ、11年ぶりとなったまつりは大盛況となりました。



ピアガーデンも大盛況

北限に観る 蓮の花まつり

7月24～31日まで、猿賀公園では「北限に観る蓮の花まつり」が行われました。

池の雑草が繁殖し、汚泥除去工事が行われたことから、4年ぶりとなる

このまつりには、初日から大勢の観光客が訪れ、蓮の花をすぐ近くで撮影したり、平川女子囃子組による演奏やキャラクターショーなどのイベントに参加したりと、家族で楽しんでいました。

また、今話題の「ポケモンGo」を楽しむ若者の姿も見かけられました。



蓮の花を見に大勢訪れました

まち歩き

絵馬の由来

古来、馬は神様の乗り物（神馬）とされ、祈願や祭礼の時は、生きた馬が奉納されていました。しかし、馬は高価で奉納



願い事が書かれた絵馬（猿賀神社）

するのが大変。奉納された神社も世話をするのが大変なので、次第に木製や土製の馬で代用されるようになり、奈良時代からは、板に馬の絵を描いたものを奉納するようになりまし

た。室町時代になると、馬だけでなく様々な絵が描かれ、江戸時代には、家内安全や商売繁盛といったような願いをする風習が広まりました。昭和以降、学問の神として菅原道真を祀った天満宮に、受験生が合格祈願の絵馬を奉納するようになりまし